

# 新飯能

発行  
日本共産党  
飯能市委員会  
973-1091

金子とし江  
090-7265-1601  
山田とし子  
090-4389-4439  
新井たくみ  
090-4010-5650  
滝沢おさむ  
090-7000-4481

<議員団の連絡先>  
973-2111(市役所456)  
Mail jcp-sigi@  
pluto.plala.or.jp

## 奥武蔵あじさい館

### 休暇村協会に売却

吾野にある埼玉県の宿泊施設である奥武蔵あじさい館が、3億1920万円で一般社団法人休暇村協会に落札されました。

昨年9月8日に開催された地元説明会では、不動産鑑定価格を参考に入札を行うとし、鑑定価格は10億円程度だと答えていましたが、基準価格は一回目は非公開で、二回目に4億



1000万円、今回3億1000万円でした。落札した休暇村協会は公共宿泊施設「休暇村」を設置運営している公益法人で、北海道から鹿児島まで全国36ヶ所に各種レクリエーション施設を備えたりリゾートホテル「休暇村」を有し、多彩なサービスを行っています。

奥武蔵あじさい館は54億円かけて建設され、

休暇村協会は東京上野に事務所があり、国立公園、国定公園等の利用及び保健休養のための宿泊施設を核とした休暇村を、低廉な料金で一般の利用に供するとともに、自然とのふれあい及び保健休養に資するその他の事業を行っています。

という県の姿勢は問題ではないでしょうか。市は地域活性化の拠点となるよう連携を

飯能市はこれまで、あじさい館建設にあたって、建設寄付金3億円、給水関係費用8億3000万円、取り付けの橋建設費8000万円、総額12億円もの負担をしています。また100人近い地域の雇用もあることから、県と休暇村協会に対して、

### 雪の成人式

#### 飯能市・新成人 979人

14日、飯能市民会館で「平成25年度飯能市成人式」が行なわれ、雪が舞う中、新成人7



## 日本共産党演説会

暮らしと営業を応援する  
市政の実現をめざし  
飯能市議での4議席確保を

3月23日 (土)午後7時

飯能市民会館小ホール

お話  
市議会議員 金子としえ  
市議会議員 山田とし子  
市議会議員 新井たくみ  
市議会議員 滝沢おさむ

日本共産党飯能市委員会 同後援会

地域活性化の拠点施設として位置付けて運営にあたることや地元雇用の継続雇用をしっかりと求めていくことが求められます。

### お知らせ

#### 地域後援会新年会

飯能西後援会  
1月26日(土)  
午後6時

本郷クラブ  
会費 2000円  
連絡先

榎本977・0290

原市場後援会  
2月3日(日)  
午後6時

下赤上自治会館  
会費 2000円  
連絡先

伊藤977・2401

姿に身を包み、足元を気にしながら歩く女性が多く見られました。会場では、旧友や恩師との再開に喜び合う姿があちこちで見られました。

## 波紋

朝の連ドラでつまらない仕事をさせられている主人公の父親が頭にきて首にぶらさげている名札をとって、「こんな犬の鑑札みたいなものをぶらさげさせやがって」と床にたたきつける場面がありました。作者からのメッセージのようにも感じたのですが、「釣りバカ日誌」の鈴木建設でも、社員は首から名札をぶらさげていますが、かの浜崎伝助氏は、なんののかのと理由をつけて名札をつけるのを事実上拒否しています。ハマちゃんに首から名札なんて似合わないところどころに違和感のある「名札」がなんでこんなに普通になってしまったのだろうか。市の職員もあたりまえのようにして、それを不思議とも感じないのはどうしてなのだろう。石原都政時代の東京都が始めたという話も聞きましたが、「犯罪防止」は口実で、実は人間を支配するための「犬の鑑札」ではなかったのかと思ってしまう。

# 暮らしを守る防波堤

## 今年こそ前進の年に



日本共産党飯能市委員会・同後援会主催、恒例の「新春のつどい」が13日、中央公民館で開催されました。飯能市内で活躍されている文化団体の方々と、民主団体・労働組合で活動する方々など、多彩で幅広い各界の方々が一堂に会する場で、150名の参加者でにぎやかに行われました。4月の市議選の候補者となる、滝沢修、山田利子、新井巧、金子敏江の現職4名から激戦を勝ち抜く決意が語られました。

滝沢市議は、昨年12

月議会に出された「子ども医療費完全無料化を求める」請願（新婦人飯能支部）を保守・公明が反対して不採択としたことに触れ、「議会の実態を知らせ何としても完全無料化のために頑張りたい」。山田市議は、「公立保育所の常勤パート保育士の待遇を改善することができた。高すぎる国保税を引き下げようと、署名運動や議会での一般質問に取り組んできた。一世帯1万円の減税を実現するために頑張る」。

新井市議は、「市立病院のベッドを守る運動で、関係者や地域住民と一緒に取り組んできた経験を生かして、今度は、住民の声を生かした「公共交通」を築くために頑張りたい」。金子市議は、「自らの子育てや介護の経験を通して、子育て支援

や利用しやすい介護保険制度の改善に取り組んできた。埼玉県一高い介護保険料をひき下げるために頑張りたい」とそれぞれ訴えました。また、参院埼玉選挙区候補の伊藤岳氏が記念講演をおこない、「総

### 大雪に相次ぐ事故

14日の「成人の日」は、発達した低気圧の影響による関東から東北地方にかけて、大雪・強風警報が出されるなど大荒れの天気でした。埼玉県発表では、県南部に多く降り積もったという事です。飯能市では、南高麗、吾野地域、特に風影地域では、20センチの積雪となり、地元建設業者5社が対応。また市職員も日陰になっている所に凍結防止の塩化カリウムをまいたり、市内の見回りを行なうなど対応しました。

選挙は、小選挙区制のマジックで自民党が3分の2を占めたが、国民の民意とは大きくかけ離れている。政治の後戻りを許さず、暮らしを守る防波堤として日本共産党前進の年にしたい」と決意を述べました。

二部の文化行事は、津軽三味線や民謡、マジックショー、ミニコンサートなど賑やかに行われました。

他市では交通渋滞やスリップ事故などが相次ぎましたが、西部広域消防によると管内での積雪・凍結による影響は、日高市で歩行中の女性が転倒、バイクのスリップで擦り傷等で2件、飯能市では1件、乗用車に乗っていた男女がスリップでガードレールにぶつかり狭山病院に搬送されたという事です。

消防本部では「飯能市は近隣に比べて、積雪が少なかった」と、皆さんゆつくり運転するなどの注意をされたので、事故の影響が少なかったのではないかと語っていました。

### 議員定数削減案 29日の臨時議会で採決

12月議会の最終日、野田直人議員ほか4名から市議会議員定数を現行より5名削減し、16名とする「飯能市議会議員定数条例の一部改正（案）」が出され、継続審議となっているものが18日の議会運営委員会で審議され、29日の臨時議会で採決されることとなります。

整備、ごみの減量化や資源化への取り組み、子どもの健全育成やひとり暮らし高齢者の見守りなど地域内には、様々な課題があります。このような課題を地域全体で解決し、誰もが住みやすく、居心地の良い場所にしていく事が自治会の役割」と紹介しているように、思想や信条、政治的な問題を自治会でテーマにすることは適当ではありません。

飯能市の議員数は決して多くない。議員定数は、市民の多様な意見をより正確に反映することができ、規模が必要で、市民の声をきめ細かく取り、施策に反映していくためにも、一定規模の議員数が必要です。飯能市と同規模の人口5万、10万人規模の市の議員の数は、平均で22・7人です。飯能市の21人を1・7人上

### 何が問題でしょうか？

自治連という地縁組織の連合体が政治的な問題を要望することは適当ではない。市のホームページに「自治会は、一定の区域を単位として、その区域に住む住民同士が助け合い協力し合って住みよい地域社会をつくることを目的に、自主的に組織された団体」と規定し、その役割について、「防災や防犯、交通安全の防止、地域の環境

回っているのです。この間、飯能市議会は議会をあげて、議会改革に取り組んできましたが、その議論のなかでも、本会議での議員と執行部との質疑、やりとりだけでなく、常任委員会等での議員間の自由討議をすすめていくことを確認しています。委員会中心主義をとるなかでは、現在の委員数、委員長を入れて7名が限界といえます。

人口比での比較は適さない。要望書では所沢、人間、狭山との人口割で比較していますが、所沢の3倍、人間、狭山の4倍の面積をかかえる飯能市と人口比で比較して、飯能市が議員が多いと結論づけるのは、単純すぎます。

野田議員は、本会議の質疑に「飯能市の可住地面積はそれほど大きくない」と言いましたが、飯能市は谷津が多く、集落数も多いのが特徴で、可住地面積だけでは図れません。